

3 交通安全指導講習会

交通事故増加の実情にかんがみ、学校における交通安全指導および児童・生徒の交通安全の確保に関する諸問題について、小・中・高等学校の交通安全指導担当教員に対し、研修の機会を設け、その指導力の強化充実をはかった。

(1) 期日および会場

昭和45年6月30日 双葉町公民館
7月1日 いわき市立平第三小学校
7月2日 県庁正庁
7月6日 会津若松市立日新小学校
7月7日 県郡山合同庁舎
7月8日 白河市中央公民館

(2) 講 師

福島県立医科大学教授 塚原 進
県教育庁保健体育課保健係長 三瓶 善治
県教育庁保健体育課指導主事 猪狩 福秀

(3) 内 容

交通安全指導の諸問題、交通安全指導年間計画のたて方と指導内容および交通安全の科学についての講義と、交通安全教育のあり方についての研究協議をおこなった。

(4) 参 加 者 730名

4 養護教員および養護担当者講習会

養護教員および養護担当教員に対し、学校保健・安全の管理および指導について研修の機会を設け、その資質の向上をはかるために下記により講習会を開催した。

(1) 期日および会場

昭和46年1月25日 富岡町立富岡第一小学校
1月26日 郡山市県合同庁舎3階会議室
1月27日 県庁5階正庁
1月28日 会津若松保健所

(2) 講 師

文部省体育局学校保健課専門職員 国崎 弘
日本学校安全会福島支部事務部長 加藤 潤
同 主事 古川 忠信
県教育庁保健体育課主事 上枝 治代

(3) 内 容

○養護教諭の職務について
○改訂学習指導要領（小・中・高）における保健指導と養護教諭の立場
○学校安全会共済給付事務の実際
○研究協議《学校における保健指導を効果的に進めるための養護教諭の役割》

(4) 参加者 536名

5 学校環境衛生講習会

県内小・中・高等学校の校長、教頭、保健主事、養護教諭、学校薬剤師および地教委の学校保健担当者を対象とし、学校環境衛生についての研修の機会を設け、その指導力の強化充実をはかった。

(1) 期日および会場

昭和46年2月8日 棚倉町公民館

2月9日 県郡山合同庁舎
2月10日 県会津若松合同庁舎
2月15日 いわき市立平第一小学校
2月16日 双葉町公民館
2月18日 県庁正庁

(2) 講 師

福島県学校薬剤師会長 野崎 善雄
県厚生部公衆衛生課医長 山内 徹
県教育庁保健体育課指導主事 猪狩 福秀

(3) 内 容

学校保健の現状と環境衛生、公衆衛生と学校保健および学校環境衛生検査の諸問題と日常の環境衛生活動のすすめ方についての研究協議をおこなった。

(4) 参加者 710名

6 高等学校保健関係者講習会

高等学校の保健主事、保健学習指導担当教員に対し、保健管理、保健学習指導についての研修会を開催した。

(1) 期日および会場

昭和46年2月1日（月）
福島市 県立医科大学大講義室

(2) 講 師

県立福島医科大学助教授 岩井 栄一
県教育庁保健体育課保健係長 三瓶 善治
同 指導主事 猪狩 福秀

(3) 内 容

○高等学校改訂指導要領と保健安全指導について
○高等学校生徒の交通安全指導について
○欲求と適応（精神衛生）

(4) 参加者 51名

7 養護教諭講習会（文部省主催）の開催

北海道、東北、北関東の各県における経験年数おおむね5年未満の養護教諭に対し、その実務に必要な内容について研修を行ない、資質の向上をはかるための講習会を本県において開催した。

(1) 期日および会場

昭和45年6月11日～13日（3日間）
福島市飯坂町 共済組合飯坂保養所 あづま荘

(2) 参集県

北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、新潟、福島、茨城、栃木

(3) 講 師

文部省体育局学校保健課保健係長 永野 茂信
福島県教育庁保健体育課保健係長 三瓶 善治
福島大学教育学部教授 不破 博徳
福島県立医科大学教授 辻 義人
福島市立立子山小学校長 伊藤 良策
福島市立森合小学校長 鈴木 正恵
福島県教育庁保健体育課主事 上枝 治代

(4) 内 容

講義、研究発表、シンポジウム、研究討議

(5) 参加者 112名（福島県42名）